

無石綿

関東・関西支社限定品

## NSボンドM#150

## 下地調整用プレミックスモルタル

NSボンドM#150は内外壁のクロス・吹付け・タイル仕上などの下地調整用プレミックスモルタルです。下地の状態に合わせて0接点から15mmまでの施工が可能です。

## 特長

- 0接点から15mmまでの幅広い塗厚に対応できます。
- NSハイフレックスHF-1000の混入により、ポリマーセメントモルタルとして接着耐久性に優れ、長期間高い接着力を保持します。
- 抜群の作業性、仕上り性を有しており、作業効率向上と工期短縮が図れます。

## 標準仕様

荷姿	適用部位	適用下地	適用仕上げ	標準調合	塗厚	標準施工面積
25kg/袋	内・外壁、 内・外床、 手摺天端	コンクリート、 ブロック	仕上塗材、 陶磁器質タイル、 Pタイル、 タイルカーペット	HF-1000* 1.5kg 清水 約6ℓ	0~15mm	約2m <sup>2</sup> (10mm厚)

注) \*: NSハイフレックスHF-1000

上記標準仕様以外での施工による不具合につきましては、弊社では責任を負いかねますのでご注意ください。  
※各生産工場により、標準調合(加水量)が若干変わることがありますので、製品の包装袋の記載値で調合してください。

練り混ぜ時間が短い場合、強度低下の要因になりますので、練り混ぜ時間は3分を確保してください。  
水振りをしたのこて押えは、モルタルの表面強度を低下させる要因となりますので、NSハイフレックス HF-1000の3~4倍液を散布してください。

## 性能

試験項目	試験結果	JIS A 6916 CM-2の 品質基準	
軟度変化(%)	3.4	±20	
耐ひび割れ性	ひび割れの発生なし	ひび割れないこと	
耐衝撃性	ひび割れ及びはがれなし	ひび割れ及びはがれないこと	
曲げ強さ(N/mm <sup>2</sup> )	7.2	5.0以上	
圧縮強さ(N/mm <sup>2</sup> )	22.6	10.0以上	
付着強さ(N/mm <sup>2</sup> )	標準養生	3.4	1.0以上
	低温養生	2.5	0.7以上
吸水量(g)	0.4	2以下	
透水量(ml/h)	0.2	0.5以下	
長さ変化(%)	0.119	0.15以下	
仕上材が複層仕上塗材の 場合の耐久性	外観	割れ・膨れ及びはがれなし	割れ・膨れ及びはがれないこと
	付着強さ(N/mm <sup>2</sup> )	2.0	1.0以上
仕上材が陶磁器質タイルの場合の耐久性(N/mm <sup>2</sup> )	1.3	0.6以上	

※NSボンドM#150は、CM-2の物性を有しています。

※上記試験結果は、JIS等の規格に定められた条件下で得られた測定値です。

(財)ベターリビング

## 下地の清掃

下地のぜい弱層・レイタンス・油分・汚れ等をワイヤブラシ・サンダー掛け等で除去し、水洗い清掃または高圧水洗浄をおこなってください。  
\*浮き・はく落の原因となりますので、下地の清掃は入念におこなってください。

## 下地処理 (吸水調整材塗布)

乾燥後、NSハイフレックスHF-1000の5倍希釈液を刷毛等でむらなく塗布してください。  
\*吸水の激しい下地の場合は、ドライアウトの原因となりますので、希釈倍率を厳守し、むらなく丁寧に塗布してください。

## 練混ぜ

所定量の9割程度(5.5ℓ)の水を容器に入れ、所定量のNSハイフレックスHF-1000を加えてハンドミキサー等で十分に練り混ぜてください。  
次に、ハンドミキサー等で攪拌しながらNSボンドM#150を徐々に加え、ダマが残らないように十分に練り混ぜた後、残りの水を少量ずつ加え施工軟度に調整してください。  
\*ドライアウトの原因となりますので、所定量のNSハイフレックスHF-1000を必ず混入してください。  
\*NSボンドM#150をタイル下地材として使用する場合には、下地処理にNSハイフレックスHF-1000の5倍希釈液を塗布し、必ず所定量のNSハイフレックスHF-1000を混入してください。  
\*強度低下の原因となりますので、標準調合を厳守してください。加水後の材料は夏季40分以内、冬季60分以内に使い切り、練足し、水を加えての練戻しは避けてください。

## 塗付け

こて圧をかけて厚さ2~3mm程度でガリッと擦り込むように塗り付けた後、所定の厚さに塗り付けてください。仕上材の種類によって、金ごて押え、木ごて押え等の仕上をおこなってください。  
\*浮きや割れの原因となりますので、「ガリッ」と擦ってから所定厚に塗り付けてください。  
\*1回の塗厚は、標準仕様の塗厚を厳守してください。  
\*標準仕様の塗厚をこえる場合は、2回以上に分けて塗り付けてください。その際の工程間間隔は、夏季3日以上、冬季7日以上としてください。ただし、全面塗りの場合は、1回の塗厚を8mm以下としてください。  
\*塗り継ぐ場合、下塗面は金ごて押えを避けてください。  
\*JASS 15 左官工事の標準仕様に従って施工してください。塗厚が25mmをこえる場合はステンレスアンカーピンとステンレスラス等を併用してください。

## 養生

通風や直射日光を避け、必要に応じて屋内では開口部の閉鎖、屋外ではシート掛け等の養生をおこなってください。また、施工後、降雨・降雪のおそれがある場合も、シート掛け等の養生をおこなってください。  
\*強度が出ないおそれがあるため、通風や直射日光により塗付け面の乾燥が激しい場合には、塗付け翌日以降に散水養生をおこなってください。  
\*初期の雨掛り等は、強度不足・白華の原因となりますので、シート掛け等の養生をおこなってください。白華した場合には水洗い等により除去してから、次工程の作業をおこなってください。  
\*仕上材の浮きやはがれ・はく落の原因となりますので、塗り付け後仕上げまでの養生は、夏季7日以上、冬季14日以上おこなってください。

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	0306226
放散等級 区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	<a href="http://www.nsk-web.org/">http://www.nsk-web.org/</a>



### 使用上の注意

- 気温が3℃以下になる場合には、施工を避けてください。
- 本品は既調合品です。指定材料以外の他の材料の混入は避けてください。
- 練混ぜに使用する水は、水道水等の清水を使用してください。
- 使用後の器具は速やかに水で洗浄してください。
- 製品は製造年月日を確認し、3ヶ月以内を目安に使用してください。

本カタログに記載された内容(データ・仕様・施工法等)は、作成時点で入手できた情報・データに基づいており、実際の現場での結果を確実に保証するものではありません。また、本カタログの内容は、断りなく変更することがありますので、ご了承ください。ご使用に際しては、適切な使用方法と安全対策に注意し、お取り扱いください。

**日本化成株式会社**



製品問合わせダイヤル **0120-974237**

製品の概要・施工に関してはこちらのダイヤルまでお問合せください。

ホームページ <http://www.nihonkasei.co.jp/> 日本化成の最新情報もご覧ください。